

No.4 「笑顔」

おはようございます。校長先生の声は皆さんの中に届いていますか？ 校長先生と目と目が合うと届きやすくなりますよ。

さて、先週も実にたくさんつぶやきをいただきました。ありがとうございます。題名の方と感想の方、それぞれ100こほどの書き込みがありました。

感想の方では、おもしろかった、いろんな歩き方があるんだ、ふしきだったなどがあり、みんながいろんな感じ方、味わい方をしたんだなあと感心しました。

さて、題名の方ですが、「あるく」と答えてくれたお友達がすごく多かったのですが、とてもおしいです！この詩は宇野重吉さんという人の「美しくあるく」という題名の詩なのです。どうでしたか？書いてはいないけれど、やっぱりそうなのかと思った人もいそうですね。

さて、今日はまず皆さんに、興梠先生をさがしてもらいます。その場で、どこに興梠先生がいるか、さがしましょう。見つかりましたか？

4階の窓のところにいましたね。さて今から、興梠先生に、3つの顔、表情をしてもらいます。どんな顔かみんなよく観察してみてください。もちろんまわりの人と聞き合ってもいいですよ。

それでは、興梠先生、1番の顔（怒った顔）をしてください。2番（泣いている顔）。3番（笑顔）。さて何番の顔、表情が一番よくわかりましたか。そう3番の笑顔ですね。笑顔は、他の表情より、ずっと遠くまで見えると言われています。なぜだと思いますか。少し周りの人と聞き合ってみましょう。

なぜ笑顔が一番遠くまで見るかといいますと、人間にとって大切な表情だからです。笑顔が重要な理由は大きく3つあります。

1つめは、笑顔は多くの人を安心に、幸せにさせるからです。赤ちゃんなども、お母さんの笑顔

をみて安心して自分もつられて、笑顔になります。

人だけではありません。校長先生の家には、動物がたくさんいるのですが、犬も猫も、怒った顔をすると、すぐにどつかに行きますが、笑っていると、寄ってきて、笑顔の代わりに、犬は大きくしつぽをふって喜んでくれます。

2つ目は、笑顔を見るとまわりの人も笑顔になるからです。そう、笑顔はつながっていくのです。他人の笑顔をみていやな気分になる人はあまりいないと思います。逆におもわずつられて笑ってしまうこともあるくらいです。笑顔は、伝わって広がって、連鎖していくのです。

3つ目は、笑顔は体にもいいのです。1日1回大笑いをすると長生きするなど、笑顔の多い人は病気にもなりにくくとも言われています。逆に、笑顔が少ないと、どうなると思いますか。

昔のドイツにフリードリヒ2世という皇帝がいました。赤ちゃんを百人集めて、おっぱいをあげたり、おむつはかえるなど、十分にお世話はするのですが、そのときに絶対に赤ちゃんに笑顔をみせてはいけない、言葉をかけてはいけないという実験をしたそうです。すると、赤ちゃんはどうなったと思いますか？

残念なことに、全員病気になってしまいました。それぐらい人間にとって、笑顔というのは大切なのです。

さて、みなさん、挨拶をするときに「おはようございます。」「さようなら」と言っています。すばらしいことです。もっと良い挨拶になるコツを教えます。実は、人の気持ちを伝えているのは、言葉が20%ぐらいで、残りの80%は、表情やしぐさと言われています。皆さんが、口でおはようございますと言うところに、これからは笑顔でおはようございますと言ってみましょう。もっと気持ちのこもった、ずっとすばらしい挨拶になります。

それでは、最後に、近くの人と、笑顔で「おはようございます」と言って、笑顔の練習をしてみましょう。どうですか？笑顔でうまく言えました

か？

こうして、大隅西小学校のみんなが笑顔でつながり、笑顔一杯の学校になってほしいと校長先生は望んでいます。

今週のお題は、みなさんが笑顔になるときはどんなときですか？よかつたら校長室前のボードにつぶやいてみてください。それを読んだ人も思わず笑顔になるような、すてきなつぶやきをお待ちしています。